



月川様

荻原会長

橋本広報委員長

今回ご紹介する方は千葉市内で親子3代力を合わせ畳店を営む有限会社月川畳店代表取締役会長 月川昌七さんです

国の卓越技能士「現代の名工」

全日本畳事業協同組合理事 月川昌七様宅へ伺ったのは7月8日の暑い日でした。奥様ともご挨拶を交わし、早速お話を、伺いました。

月川さんは、驚くほどパワフルで、とても前向きな志向の方でした。

千葉県畳業組合連合会理事長の立場からお話を伺いました。

◇最近の畳事情はいかがですか。

最近の畳表は、中国製が多くなっています。個人のお客様が、畳店に注文する場合、上質物は国産、中下物は中国産となっています。その割合は半々です。また建築業者、内装工事店及び不動産業者からの発注はほとんどが中国製になりました。安いものを求める傾向は、畳も同じですね。品質は日本のものに比べたら落ちます。

しかしそれはそれとして、受け入れていかなければいけませんね。

少し前からですが、住宅メーカーが多くなり、個人の大工さんが少なくなりました。畳は千年以上もの間承継されてきた伝統の技ですが、その中身はここ最近大きく変わりました。純粋な藁床は少なくなり、科学的な材料が増えました。変化をとらえ、時代に順応することは大切なことですが、かと言ってなんでも新しくなることは、寂しいですね。ですから個人の大工さんに、もっと頑張ってもらいたいですね。



月川さんは大変多才な方でした。畳作りにおいて「現代の名工」でありながら、畳スケールなるものを考案しています。縫い幅、糸の送り、畳厚の角度など一目で判定でき、技能士試験の秘密兵器です。

◇品質保持、向上への取組はいかがですか。

職人には、畳の品質管理責任者資格を取得するよう推奨しています。資格を取得するための指導、支援も積極的に行っています。それから、「畳品質証明書」を発行しています。これは組合員が製作した、優良な品質の畳であることを表示するとともに、その使用材料が記録されているため、表替えなど、後々の取り替えの目安となります。良い品質の畳に、さらに安心を加えて納品しています。お客様に、大変喜ばれています。



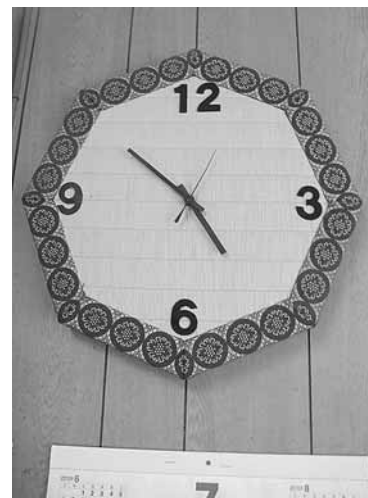
「取扱説明書」と「畳品質証明書」設計仕様に盛り込むことで品質確保になるのでは。

◇親の姿を見て子は育つ。

月川さんは、息子さん、お孫さんと三代現役の畳職人です。お孫さんが「僕も畳職人になると言った時にはとてもうれしかったですね。」と語ってくれました。

◇腕のいい職人でも、若年技能者を教えられない方もいる。

今は、腕のいい職人の技を若年技能者が、見て覚えることが少なくなりました。学校教育の法式に慣れているから、教わることを待っている。これは時代の流れですから、しかたありませんね。これからの職人は、自身の技能を高めることは勿論、後輩を育成する能力も、必要ですね。



作業場には、畳表で装飾された時計が、かけられている

◇良い品物をお客様に理解してもらう。

床は大体三種類あります。初めはどうしても安いものと言われます。そこで、良い床は足当りも良くその寿命も30年であることや、表材やへり材の性能などもお客様に良く説明しますと「ではそれで」となります。お客様とのコミュニケーションが大切ですね。



昔も今も変わらない道具類
先代から使用しているものも多いとのこと

◇現代も脈々と受け継がれる伝統。

機械化された現在でも、手縫いは必須です。角を欠くとか、角度の自由な畳は機械ではできないんです。

◇千葉県畳業組合連合会様

月川理事長、本日はお忙しい中ありがとうございました。日頃は業界や団体のため、精力的に活動されていることと存じます。先日は、当協会総会の後の懇親会においでいただき、誠にありがとうございました。今後とも当協会との交流、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ねらい

私達建築士は、建築の設計と監理の業務を通して、世の中に残るもの、つまりもの「技」づくりに日々取り組んでいます。良いものを造るには、当然のこととしてその細部にまで、精通していなければなりません。しかし設計者は、その業務の性質上、施行管理者にその意思を伝えるところまでで、ほんとうの施工者である職人さんとの交流はほとんどないのが実情です。実際のものに触れ、体感する機会には乏しいと言えます。もの「技」づくりを考えたとき、これで良いのでしょうか。建築を構成する、各職方の仕事に、十分な理解と知識の習得は、建築に深い洞察を与える建築士の仕事に欠かすことはできません。そこで今後、ものづくりの最前線の方々の団体と、積極的に交流をはかり、意見をお聞きし、生きた情報を得ることによりよりよい作品（もの「技」づくり）創りに活かしていきたいと思っています。

社団法人 千葉県建築士事務所協会

畳
の性能

気候・風土に適した 優れた床材

畳には他の床材では味わうことのできない感触があります。畳の具体的な評価のいくつかをご紹介します。

1. 曲げ強さ

畳は、その構成材料や畳床の厚さによって曲げ強さが変わります。硬さや剛性、或いは弾力性など、畳に要求される基本的な性能として捉えられます。すなわち、畳の丈夫さ(強さ)を意味しています。



2. 硬さ

畳には、ある程度の弾力性と柔軟性のある硬さが必要なのです。例えば、畳の上で転んで頭や身体を打ち付けた場合でも衝撃を吸収する柔軟性があるのです。

3. 圧縮強さ

畳は、長年にわたる使用にも耐える性能でなければなりません。人の歩行によって繰り返し踏みつけられたり、家具などによって長期間押さえつけられもします。厚さ40cmにも重ねた稲わらをわずか5cmまで圧縮することによって生じる復元力が、稲わら畳床の弾力と耐久を生みます。



4. 吸放湿性

稲わらや、イ草(畳表)は自然の資材です。素材の特性から僅かながら湿気を吸収し、また放湿する性質があります。しかし吸湿する速度に比べ放湿する速度は遅く、蓄湿する傾向があります。従って、放湿効果を上げるためにはこまめな換気が望まれるのです。

5. 断熱保温性

稲わらには熱を伝えにくい特徴があります。稲わらの空洞がその高い断熱性の秘密です。また、一度温かい状態になると熱を逃がさない保温の役目をします。

6. 寸法安定性

畳は、敷きこんだ後に若干の寸法変化が起こることがあります。それは畳床の膨張や収縮によって起こることが考えられますが、極端な吸放湿がない限り、隙間が空いたり畳が持ち上がったということはまずないといえます。

7. 床衝撃音遮断性

稲わらの沢山の空洞に含まれる空気が、音を吸い込み吸音効果を持ちます。また、一般に遮音性は重量に比例すると言われますが、稲わら畳床の衝撃感がここでは長所になります。畳の種類にもよりますが、例えばコンクリートの床に敷いた場合の「衝撃音」はかなり改善されることが分かっています。



畳

なんでも

知っているようで知らなかった畳についてのあれこれ。素朴な疑問にお答えします。

Q & A

Q 畳に、ふつうに電気掃除機をかけてもいいの？



A 電気掃除機は強くかけると畳表を傷つけますので、畳の目に沿って軽く触れる感じでゆっくりとかけてください。

Q 畳が体に良いって本当？



A 畳はお部屋の二酸化窒素(NO₂)を吸収する働きがあります。また、畳独特の音は嗅覚を刺激し、精神を安定させる効果があります。(アロマテラピー効果)

Q 雑巾掛けは、乾拭きが一番いいの？



A 通常の掃除の場合には固く絞った雑巾で畳の目に沿って拭きます。(脱水機で絞った雑巾がGood)お湯を使った場合は畳表の乾燥が早くなる利点があります。

Q 畳は傷んだら、取り替えるしかないの？



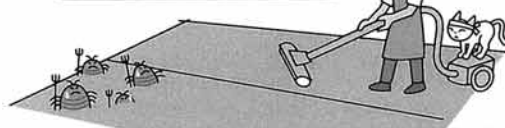
A 畳の「フレッシュ」には「裏返し」「表替え」「畳床替え」の方法があります。

Q 畳替えの時期の目安は？



A 畳床も含めて全体を新品に取り替える目安は適度な弾力性が無くなったり、凹凸が激しくなったり、大きな隙間が出来たら、畳替えをしてください。

Q ダニを寄せさせないための予防は？もし発生したらどうすればいい？



A 掃除の回数を増やし自然通気に心掛けてください。防虫シートあるいは除湿器を使用するとダニの発生を抑えられます。表面にいるダニには、電気掃除機をかける方法が一番有効です。ダニは夜行性です。部屋を暗くして1時間程おいてから電気掃除機をかけるという効果的です。ゆっくり丁寧にかけてください。ダニは高温(15度以上)に弱く、加熱乾燥法なども有効な駆除方法です。畳店に御相談ください。

Q 梅雨時にカビが生えちゃった。どうやって取ったらいい？



A アルコールまたは焼酎などの蒸留酒(醸造酒は逆効果)を布にしみ込ませてこまめに拭き取ってください。アルコールは殺菌力があるのでカビを抑える効果があります。



畳で集中力UP、成績向上!

畳の部屋での学習は集中力が持続し、成績が向上するお役にたてることが実験結果からわかりました。

(2007年5月に英進館天神本館で実施。

英進館天神本館に所属の中学1年生及び小学5年生の323名(男196名、女127名)対象。

畳の教室と一般の教室とで学習機能にどのような違いが起こるかについて解明を行った。)

試験方法 | 2種類の部屋(畳の教室と一般の教室)を用意
室内の温度を23℃に調整した⇒い草の香り

(第1回) 畳の教室から一般教室	(第2回) 一般教室から畳の教室
授業の中で算数の問題を30分解く	
畳の教室で解いた群	一般教室で解いた群
解答数 145.7問 正解率 90.4%	解答数 129.0問 正解率 88.5%

試験結果 (有効回答: 中学1年生・小学5年生260名)

伸び率(一般教室の結果を100として)

解答数 114.4%

正解率 102.7%

畳教室で解答するほうが、解答数が約14.4%増加。
正解率も若干畳教室のほうが高い。

**集中力
持続効果**

普段、畳の部屋で勉強している子供(8名)

	畳の部屋で解いた場合	会議室で解いた場合
解答した問題数	142.4問	131.8問
正解数	111.8問	100.2問
正解率	78.5%	76.0%

普段、畳の部屋で勉強していない子供(11名)

	畳の部屋で解いた場合	会議室で解いた場合
解答した問題数	130.5問	125.2問
正解数	102.3問	96.5問
正解率	78.4%	77.1%

普段、畳の部屋で勉強をしている子供が、
畳の部屋で最も集中力が持続する傾向にある。

被験者によるアンケート調査
(自由記入欄)

- 畳のほうがいろんな体勢ができたのがよかった。
- 畳は集中できて良かった。
会議室は疲れて集中できなかった。
- 畳のほうが集中できた。
- 畳に座って勉強していると落ち着いてやる事ができた。
いつも畳の部屋で勉強しているので、椅子より畳のほうが良い。
- 畳の部屋は匂いが良かった。
畳の座り方が悪かったので疲れた。
座り方をきちんとしていれば疲れなかったと思う。
- いす時間より畳時間のほうが疲れなかった。
畳といすでこんなに違うとは思わなかった。
- 長時間畳に座るといすに座るのではいすに座るほうが疲れた。
- 畳の香りがよかった。でもちょっと疲れた。
いすのほうが楽だった。
- 畳の部屋のほうが落ち着いてやる事ができた。
- いすのほうがやりやすかったけど、畳のほうが落ち着いた。

監修/公立大学法人 北九州市立大学国際環境工学部准教授 森田洋農学博士

国産の畳表を使いましょう!

(財)日本特産農産物協会 全日本畳事業協同組合